

ナンバリング	B①07	科目名	こども家庭支援の心理学		担当教員	有馬 祐子 大村 あかね 久保 瑠子 佐藤 隆司	
ディプロマポリシーとの関連性	①・③		担当形態	オムニバス			
テキスト	適宜資料を配布する。			単位数 授業形態	2単位 講義	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解し、説明できる。 2. 家族・家庭の意義や機能を理解するとともに、親子関係や家族関係等について発達の観点から理解し、こどもとその家庭を包括的に捉える視点を習得し、活用できる。 3. 子育て家庭をめぐる現代の社会的状況と課題について理解し、説明できる。 4. こどもの精神保健とその課題について理解し、説明できる。 <p>■授業の概要</p> <p>生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、親子関係や家族関係について発達の観点から理解する。また、子育て家庭をめぐる現代の社会的な状況や、こどもの精神保健等について理解し、その課題について学ぶ。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション 「こども家庭支援」という視点について（佐藤・有馬・久保・大村） 第2回 乳幼児期から学童期前期にかけての発達（久保） 第3回 学童期後期から青年期にかけての発達（久保） 第4回 成人期・老年期における発達（大村） 第5回 親子関係・家族関係の理解（大村） 第6回 子育て経験と親としての育ち（大村） 第7回 家族・家庭の意義と機能（佐藤） 第8回 子育てを取り巻く社会的状況（佐藤） 第9回 ライフコースと仕事・子育て（佐藤） 第10回 多様な家庭とその理解（佐藤） 第11回 特別な配慮を要する家庭（佐藤） 第12回 こどもの生活・生活環境とその影響（有馬） 第13回 こどもの心の健康に関わる問題（有馬） 第14回 学修内容の確認（佐藤・有馬・久保・大村） 第15回 まとめ 再び、「こども家庭支援」という視点について（佐藤・有馬・久保・大村）</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に授業で指定された課題には必ず取り組み、予習をしておくこと。 ・提示された課題に取り組み、期限までに提出すること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み（参加態度、発言内容、授業内課題、コメントシート） — 40% ・期末試験 — 60% 							
参考文献	適宜紹介します。			特記事項	【課題等へのフィードバック方法】 レポートには、コメントをして返却します。		
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格必修			幼保	保育の対象の理解に関する科目		
実務経験のある教員等による授業内容							